（証券コード　3840）
2020年５月19日

株　主　各　位

東京都渋谷区神宮前六丁目17番11号
パ　ス　株　式　会　社
代表取締役社長　中　谷　文　明

臨時株主総会招集ご通知

拝啓　平素は格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、当社臨時株主総会を下記により開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知申しあげます。

本総会は株主からの請求を受けて開催するものであり、その目的事項である議案（以下「本件各議案」といいます。）は、いずれも株主様が提案するものであります。

本件議案の内容は、株主総会参考書類に記載のとおりですが、**当社取締役会は、本件各議案に反対しております。**当社取締役会の本件各議案に対する意見は、３頁から４頁に記載しています。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、2020年６月２日（火曜日）午後６時までに到着するようご返送いただきたくお願い申しあげます。

敬　具

記

１．日　　時　2020年６月３日（水曜日）午前11時

２．場　　所　東京都渋谷区道玄坂一丁目21番１号　渋谷ソラスタ
渋谷ソラスタコンファレンス　４階　４D会議室
（上記の会場は、新型コロナウィルスの影響により、2020年５月31日まで使用が停止されているほか、状況によって使用停止期間の延長もあり得るとのことです。使用停止期間の延長が決定された場合は、その旨及び代替の会場を、当社ホームページ（https://www.pathway.co.jp）で告知します。）

３．目的事項
決議事項
<株主提案>
第１号議案　取締役５名解任の件
第２号議案　取締役５名選任の件

新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症予防及び拡大防止のため、当社運営スタッフはマスク着用で対応させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

以　上

当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申しあげます。

代理人によるご出席の場合は、議決権を行使できる当社の他の株主１名様を代理人にご指定の上、代理権を証明する書面及び株主であることを証明する方法として議決権行使書用紙を株主総会開会前に当社にご提出ください。

なお、株主総会参考書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ホームページ（https://www.pathway.co.jp）に掲載させていただきます。

株主総会参考書類

第１　取締役会の意見

本総会の目的事項である本件各議案は、いずれも株主様からの提案であり、現任の取締役全員を解任すること（第１号議案）及び提案株主が推薦する候補者５名を取締役に選任すること（第２号議案）をお諮りするものであります。

当社取締役会は、以下の理由から、本件各議案に反対します。

１．　現経営陣により、当社の事業を進めていくことが、当社の企業価値の向上に資すること

当社は、2015年８月に、通信販売事業を行う株式会社マードゥレクス及び株式会社ジヴァスタジオを連結子会社化しました。

当社は、その後、通信販売事業だけでなく、株式会社giftの株式取得による出版事業へ参入、Blockshine Japan株式会社の設立によるブロックチェーン事業への参入などを行い、多角化経営を目指してきました。しかしながら、これらの事業が期待した成果を出せなかったため、化粧品事業へ経営資源を集中させることが最善の施策であると判断し、ブロックチェーン事業からは撤退しました。

併せて、株式会社マードゥレクス及び株式会社ジヴァスタジオの事業を創業当時から主導し、創り上げてきた中谷文明氏が、2019年12月13日付け「代表取締役の異動に関するお知らせ」で開示したとおり、当社の経営体制の変更のため、当社の代表取締役社長に就任するとともに、2019年12月27日付け「臨時株主総会付議議案の決定（新任取締役候補者選任）及び取締役の辞任に関するお知らせ」で開示したとおり、当社の取締役であった中原信一郎氏、赤坂惠司氏、シュエ・サムエル・リー（Sam Lee）氏（以下、「サム氏」といいます。）及び董博（Layla Dong）氏の４名が、当社のブロックチェーン事業の展開に関連して取締役会の混乱を招いた責任を取ることにより、辞任しました。

当社は、上記４名が当社取締役を辞任したことから、2020年２月27日付け臨時株主総会において、新たに稲葉秀二氏、古川英一氏及び津川弘行氏を取締役に選任することを株主の皆様にお諮りし、その御承認を頂いて、経営体制を一新しました。当社は、このような新経営陣の下で、コーポレートガバナンスの強化を図り、企業価値を高めることに邁進しています。

このように、当社は、2020年２月27日付けで、株主の皆様に御信任をいただいた上で、新たな経営体制を敷き、コーポレートガバナンスを強化し、企業価値を高める端緒に就いたばかりです。そして、そのための様々な、新たな施策に着手したばかりです。そうであるにもかかわらず、当社の経営陣を、わずか３か月強の間に、当社グループの事業を全く把握していない新たな取締役らへと交代してしまっては、当社の事業は徒に混乱させられ、その企業価値が毀損することは明らかです。

したがって、当社グループの事業を熟知し、顧客及び従業員との信頼関係も厚い中谷文明氏が、高い専門性を有する現在の取締役と共に当社グループの事業を進めていくことが、当社の企業価値を向上させる最善の施策であると考えております。

２．　本件各議案は、当社の企業価値を毀損する目的で提案されたという疑念を拭い去ることができないこと

本件各議案では、当社の取締役中谷文明氏、取締役伊藤雅彦氏、取締役稲葉秀二氏、取締役古川英一氏及び取締役津川弘行氏の解任を内容としています。

しかしながら、上記５名の任期は2020年２年６月下旬開催予定の当社定時株主総会の終結の時までです。したがって、いずれにしろ、2020年６月下旬頃に開催される定時株主総会で、上記５名の任期は満了となることから、新たな取締役を選任しても、その定時株主総会の終結時に任期が満了してしまいます。

また、2019年12月26日付けで当社の取締役を辞任したサム氏は、本件各議案を提案した当社株主であるBlockchain Global Limited(以下「BGL社」といいます。)の代表者であるところ、サム氏は、当社が同月27日付け「臨時株主総会付議議案の決定（新任取締役候補者選任）及び取締役の辞任に関するお知らせ」で開示したとおり、当社の他の株主から、取締役に不適格であるという指摘を受けた上で、当社取締役を辞任しています。

そして、サム氏が、真に本件各議案の提案の理由のとおりの問題が当社に存在すると考えていたのであれば、当社の取締役在任中に、当該問題の調査や、関係する取締役の責任追及をすることが可能であったですし、またするべきでした。しかし、サム氏はこれを行いませんでした。

さらに、BGL社は、2020年２月18日付け「臨時株主総会招集請求書」においても、議題を示した上で臨時株主総会の招集を請求しているところ、当該時点で示された議題は、「議題1　取締役２名（中谷文明氏及び伊藤雅彦氏）解任の件」「議題２　監査役２名（福田優氏及び藤井幸雄氏）解任の件」「議題３　取締役４名選任の件」「議題４　監査役２名選任の件」というものでした。それが、わずか約１か月の間に、取締役の数を変遷させたり、監査役の選任及び解任を止めたりと、決議事項を大きく変遷させています。

これらのことを総合すると、本件各議案は、BGL社の代表者であるサム氏が、他の株主の信任を得た当社の現経営陣に対する私怨を晴らす目的で提案したものであり、当社の企業価値を毀損する目的で提案されたという疑念を拭い去ることができません。

以上のことから、当社取締役会は、本件各議案に反対します。

第２　決議事項

第１号議案　取締役５名解任の件

１．議案の内容

提案株主であるBGL社が当社に対して送付した、2020年３月19日付け「臨時株主総会招集請求書」及び同日付け「ご連絡」によると、取締役の１．中谷文明氏、２．伊藤雅彦氏、３．稲葉秀二氏、４．古川英一氏及び５．津川弘行氏を解任するものであるとのことです。

２．提案の理由

BGL社が当社に対して送付した、2020年３月19日付け「臨時株主総会招集請求書」及び同日付け「ご連絡」によると、上記の議案の提案の理由は、以下のとおりであるとのことです。
なお、以下に記載した提案の理由は、その要旨です。

当社の取締役である中谷文明氏及び伊藤雅彦氏は、当社の業務執行を委ねることは不適切であることから、当社の株主共同の利益を確保し、当社の企業価値をより一層向上させることの可能な、合理的な事業運営を実施できる適切な人材を当社の業務執行の中枢に据えるため、中谷文明氏及び伊藤雅彦氏を解任することを提案するものである。
また、稲葉秀二氏、古川英一氏及び津川弘行氏は、当社の上場会社としての独立性を害するような行為を長期間に亘り行ってきた特定の株主が推薦した取締役であることから、特定の株主の影響下にある取締役が就任することは、特定の株主による当社への支配を継続させることと同義であり、その他の株主の利益が害されていくことは明白であるから、このような由々しき問題を解消するために、稲葉秀二氏、古川英一氏及び津川弘行氏の解任を提案するものである。

第２号議案　取締役５名選任の件

１．議案の内容

提案株主であるBGL社が当社に対して送付した、2020年３月19日付け「臨時株主総会招集請求書」及び同日付け「ご連絡」によると、第１号議案が承認可決されることを条件として、新たに以下の取締役５名を選任するものであるとのことです。

候補者番号	氏名（生年月日）	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
1	堀主知ロバート （1965年8月23日）	1998年　株式会社サイバード設立　代表取締役社長 2016年　株式会社サイバード顧問（現任） 2016年　Oceans株式会社　代表取締役（現任）	100株
2	畑宏芳 （1963年12月18日）	1999年　ジーニア＆アーレイ株式会社設立　代表取締役社長（現任） 2000年　株式会社応用電子研究所　代表取締役 2011年　ジーニア＆アーレイ鳥取株式会社設立　代表取締役社長（現任） 2011年　アース・バイオケミカル（現アース製薬）株式会社研究開発部特別顧問 2014年　Gates MJ FZCO（UAE ドバイ法人）設立 President&CEO（現任） 2015年　TERALUX India Pvt.Ltd.（インド法人）Executive Director（現任） 2016年　三洋テクノソリューションズ鳥取株式会社（旧鳥取三洋電機）代表取締役会長（現任）	1,000株
3	杉浦元 （1970年7月22日）	1996年　NIFベンチャーズ株式会社　入社 1997年　株式会社ソラシドエア　設立　取締役 1999年　株式会社ブイ・シー・エヌ　取締役パートナー 2000年　株式会社オウケイウェイヴ　取締役 2008年　株式会社コンコードエグゼクティブグループ設立　取締役 2016年　株式会社エリオス設立　代表取締役（現任）	20,000株
4	毛利元 （1956年9月3日）	1993年　株式会社ダーマ設立　代表取締役 1996年　株式会社ザ・ペットチャンネル・ネットワーク　代表取締役 2006年　株式会社TTC設立　代表取締役 2018年　イーエスジーテクノロジーズ株式会社設立　代表取締役会長（現任）	－株

候補者番号	氏名（生年月日）	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
5	牧野正幸 （1963年2月5日）	1996年　株式会社ワークスアプリケーションズ　設立 2000年　株式会社ワークスアプリケーションズ　代表取締役 2015年　文部科学省中央教育審議会　委員就任	100株

2．提案の理由

BGL社が当社に対して送付した、2020年３月19日付け「臨時株主総会招集請求書」及び同日付「ご連絡」によると、上記の議案の提案の理由は、以下のとおりであるとのことです。

なお、以下に記載した提案の理由は、その要旨です。

当社が現状の経営体制を継続することは、当社において、特定の株主による不合理な支配が維持継続されることになる。このような状況において、当社の業績及び企業価値の向上を実現するためには、経営体制を刷新する必要がある。また、当社のガバナンスの強化は必須であり、管理体制の再構築を担える人物も必要となっている。

各取締役候補者は、以下のとおり、当社の問題点を解決する上で、適切な人物であることから、取締役候補として提案する。

堀主知ロバート氏は、上場企業（サイバードグループ）を１から創業し、２年３か月という最短で上場させ、時価総額1,000億円以上の企業に成長させたさせた実績を有し、当社の美容通販事業の再生についても、手腕が期待できる。コーポレートガバナンスを意識した経営を行っており、当社の改善と業績向上を担う人物として適任である。

畑宏芳氏は、鳥取三洋電機株式会社を買収し、事業を再建させ、会社の業績を大きく拡大させた経験及び実績共に十分な経営者である。また、先端的な研究・開発や技術を行う専門機関、企業等とグローバルなネットワークを有し、事業の再建と業績拡大を担う人物として適任である。

杉浦元氏は、NIFベンチャーズ株式会社において株式会社オウケイウェイヴの上場支援と上場後のガバナンス体制を構築した実績、その後ベンチャー企業に対するエグゼクティブ層の人材紹介企業、ソーシャルベンチャー支援の株式会社エリオスを立ち上げた実績から、当社の事業推進力とコーポレートガバナンス体制の構築を担う人物として適任である。

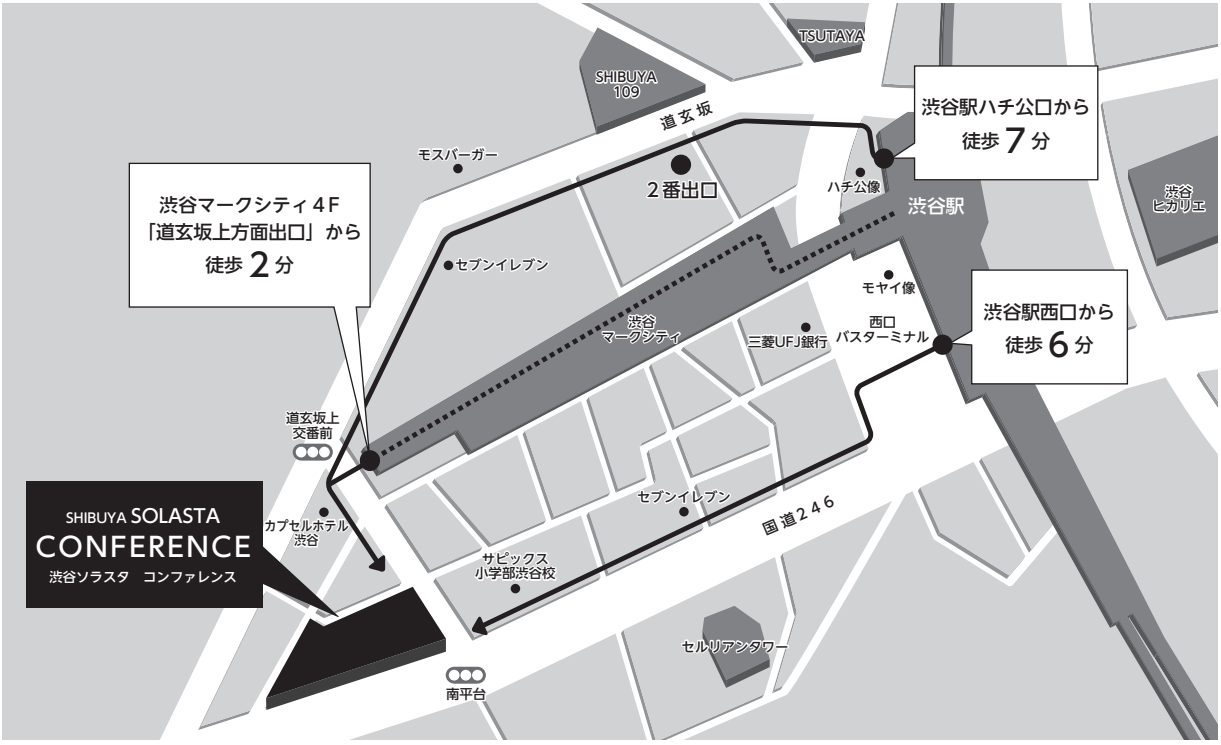
毛利元氏は、数々の事業会社の立ち上げをしていく中で、時代を捉えた事業を常に起業し、その時代の事業推進する能力と実力を備え、多くの事業のM&Aに携わってきた。不動産事業を中心に、近年は太陽光発電事業、バイオマス事業に携わり、成功を収めている。多くの投資家及び事業家との間に人脈があり、当社の財務改善と資本計画を担う人物として適任である。

牧野正幸氏は、株式会社ワークスアプリケーションズの創業者であり、経済業界の常識を覆すイノベーションを起こし続け、日本初大手企業向けERPソフトの開発に成功した人物である。創業1996年以来19期連続の増収増益を達成し、時価総額最大1,000億円企業に成長させている。上場企業における手腕と経験は、当社の経営戦略を担う人物として適任である。

以　上

株主総会会場ご案内図

会　場：東京都渋谷区道玄坂一丁目21番１号 渋谷ソラスタ
　　渋谷ソラスタコンファレンス　４階　４D会議室
ＴＥＬ：０３-５７８４-２６０４



[交通のご案内]

渋谷駅西口から 徒歩６分

渋谷マークシティ４F「道玄坂上方面出口」から 徒歩２分

渋谷駅ハチ公口から 道玄坂経由 徒歩７分

UD FONT 見やすく読みまちがえにくい ユニバーサルデザインフォントを採用しています。